

令和八年度
春季
山本作兵衛
コレクション
原画企画展



明治三十年代 又それ以前
夫婦共稼ぎ日仕事をヒトカタが終り昇坑するや亭主先山は直に浴炭を洗落してアがり酒(晩酌)に大酔全下ろ。女房后山は入浴も八七目に飲任度から娘事にならわ。子供のおもな多忙。ヒトサキ二人組は夫婦親子兄弟姉妹と氷をウチウチと言ひ他人と組むのは方々でなく他人先山他人先山と言ひ三人組は三人モヤイ。四人はアタサキ。何れも先山が60位付くわけ推利も強。へいほちんさんでも時間さえ立てばアがり酒二合半が腕まくりゾン



炭坑記録画 © Yamamoto Family
上段左：大正天皇御即位式の賑わい
上段中：春物
上段右：転宅
中段：夫婦共稼ぎ
下段左：昔のヤマ人 疋島からの出稼き坑夫
下段右：むかしヤマの女 勘引・勘量桶・出炭量計る

ヤマの暮らし

会期 令和8年 4月21日(火) ~ 5月24日(日)

会期中の休館日：4/27 5/7 5/11 5/18
開館時間：9時30分~17時30分 (入館は17時まで)

会場 田川市石炭・歴史博物館 第2展示室



田川市石炭・歴史博物館
田川市大字伊田二七三四の一
電話 〇九四七(四四)五七四五
観覧料 一般四〇〇円 高校生一〇〇円 小中学生五〇円



ヤマに生きる人々

炭坑には、煙突を目印に多くの働き手が集まり、炭坑労働者が住む炭坑住宅ができ、炭坑のコミュニティが確立されていきました。炭坑の人々の暮らしぶりは、炭坑記録画にも生き生きと描かれています。炭坑の「暮らし」にクローズアップした本展覧会で、炭坑で暮らした人々について理解を深めていただければ幸いです。



▲炭住の子ども達 (昭和20~30年代) 橋本正勝撮影



▲絵の描き始め ©Yamamoto Family



▼炭坑住宅 (昭和20~30年代) 橋本正勝撮影

▼キップ ©Yamamoto Family



田川市石炭・歴史博物館のご案内

- ◆ 電話番号 0947-44-5745
- ◆ 休館日 毎月曜日。月曜日が祝日の場合は連休終了日の翌日。年末年始。展示替えによる臨時休館。
- ◆ 開館時間 9時30分~17時30分 (入館は17時まで)
- ◆ アクセス JR・平成筑豊鉄道 田川伊田駅下車 徒歩8分
西鉄バス 石炭記念公園口バス停下車 徒歩5分
- ◆ 観覧料

	個人	団体 (20人以上)	障がい者 (※1)
一般	400円 (※3)	280円	100円
高校生 (※2)	100円	70円	50円
小中学生 (※2)	50円	30円	30円

- ※1 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳等の交付を受けている方が対象です。来館の際に、減額の対象であることを証明する書類または手帳を受付でご提示ください。
- ※2 毎週土曜日は、高校生以下は無料でご覧いただけます。
- ※3 65歳以上、または福岡県立大学生の方の観覧料は280円です。
- ◆未就学児は無料です◆



博物館 HP



YouTube チャンネル



博物館 Instagram